

事例：健康管理ソリューション「HOPE/webH@ins、HOPE/webH@ins-FX」の環境改善効果

導入前

* 紙の受診通知、受診票、ヘルスチェックシートを郵送し、健診結果通知も、紙で郵送していた。
ITインフラは、地区毎に、サーバを置く、クラサバシステムだった。
また、受診する団体ごとの契約書などの紙を確認しながら予約・受付作業を行っていた。



紙の消費、通信／郵送コスト
手作業中心の業務

紙の消費、郵送コストの削減、ITインフラの集約

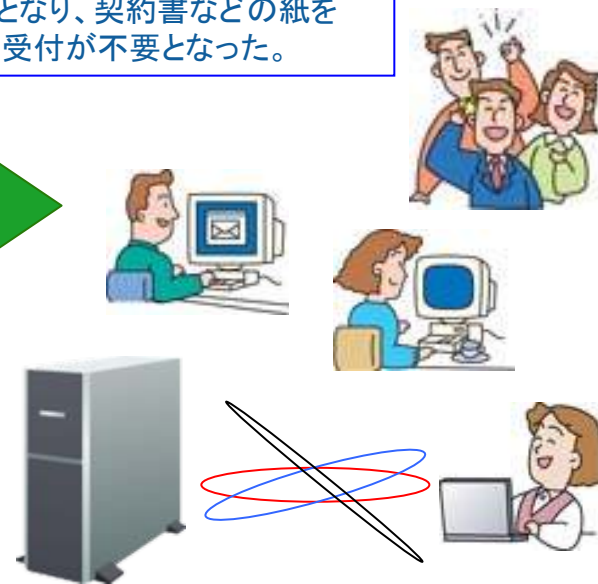
紙、郵送コストの削減

+

環境改善

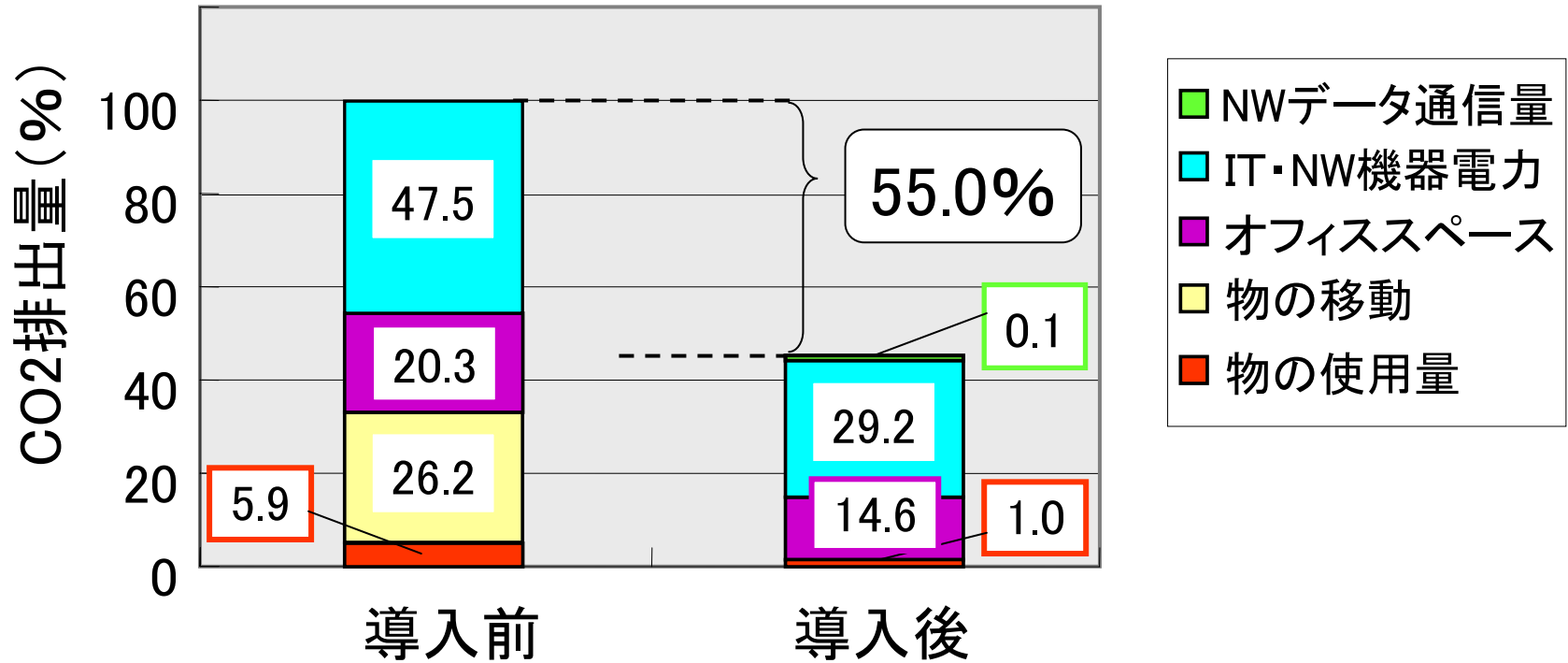
導入後

* e-mailで受診通知を行い、ヘルスチェックシートは、自席からWeb入力することが可能となった。また、Web化することで、ITインフラも、シンプルになった。
予約・受付時には、契約情報をシステムに登録することで、予約・受付時に受診項目の自動設定が可能となり、契約書などの紙を見ながらの予約・受付が不要となった。



紙の消費、郵送コストの削減
ITインフラの集約

健康管理ソリューション「HOPE/webH@ins、HOPE/webH@ins-FX」のCO₂排出量比較



(年間健診数: 約5.3万人規模のケース)

